

# JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです

JMRC  
北海道

## クラブマンカップレース 今年も開催します！

十勝スピードウェイでは、今年も北海道クラブマンカップレースを全4戦で開催します。クラス、規定に大きな変更はありません。開催日程は、第1戦5月18日、第2戦6月29日、第3戦8月24日、第4戦10月5日です。第2戦で「GAZOO Racing 86/BRZ Race」開催。第1、3、4戦では「OKACHUサーキットトライアル」を併催し、参加料金を少し安く設定し、お得感を出しています。Aライセンスも特別料金で取得可能です。今年注目



<http://www.jmrc-hokkaido.org>

JMRC  
東北

## JMRC東北総会開催 各議案を報告

JMRC東北では3月2日(土)、JMRC東北通常総会を開催しました。佐藤運営委員長から2014年度活動計画が発表、承認されたほか、議題として次のような事案が報告されました。「JMRCオールスターのケータリング協力」11月2日&9日に東北で開催されるJAFカップ&JMRCオールスターに対して支援と協力を要請。「モータースポーツ表彰式の開催」例年どおりJAF東北とJMRC東北の合同開催を予定。日程は12月13日(土)

また14日(日)で検討中。「ラリー共済の継続」ラリー部会より継続が依頼、一定の成果を挙げている。「派遣審査員の継続」審査員部会を立ち上げているので、競技会の安全と公平のために指導派遣審査員を受け入れてほしい。

「競技会の協力支援」クラブの単独での競技会開催が困難になってきているのでJMRC東北加盟のクラブに支援・協力をお願いしたいが、ぜひクラブごととして依頼してほしい。

<http://jmrc-touhoku.com>

JMRC  
関東

## 代表者会議と 応急手当実務講習会開催

東京の冬のビッグイベント、東京マラソンが行われた2月23日(日)、JMRC関東では、主催行事としてLSO 応急手当実務講習会を、東京タワーマンにある機械振興会館で開催しました。関東各県から集まった受講者27名とスタッフ5名が参加。生の徴候の調査、CPR/心肺蘇生、ヘルメットの脱がせ方、ログ・リフト法で患者を持ち上げる方法など実践を交えてのレクチャーを受け、大変有意義な一日を過ごしました。

これにさかのぼって2月15日(土)には、第18回JMRC関東クラブ・団体代表者会議を、都内メルパルク東京にて開催いたしました。

前日、関東地方は記録に残るほどの大雪に見舞われた影響で、やむを得ず出席者数は減ってしまいましたが、13クラブ代表者とJAF関東・東京支部担当職員、公益財団法人スポーツ安全協会担当職員が来賓として出席されました。

平成25年度JMRC関東・各支部・各部会の決算・活動報告、26年度役員紹介、26年度予算、スポーツ安全保険・見舞金制度の説明、意見交換などを行い、有意義な会合となりました。

昨年に続き、平成26年度JMRC関東運営委員長 小口貴久氏より「引き続き、JMRCのPR、啓蒙活動に努力していく所存でございます。皆様のご協力をお願いいたします」の言葉で閉会いたしました。

大雪の影響で交通・道路状況が大変ななか、「ご出席いただきました皆様、誠にありがとうございました。今季もよろしく願っています」。



<http://www.jmrckg.com>

## JMRCとは?

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。

## JMRC 中部

### 中部ジムカーナに新クラス「RA2000」始めました

中部地区ジムカーナ部会ではミドルクラスの振興策のひとつとして、新たに「RA2000」クラスを創設。後輪駆動で運転が楽しいクルマを対象にしたクラスです。RX-7やS2000などは速くないけれど、比較的安いコストで競技を楽しめるクルマを持つ方を対象にしています。

「RA2000クラス」2000cc以下の自然吸気(NA)エンジンを持つ後輪駆動車。改造はSA車両規則内(ただしマフラーはノーマル)。タイヤは

ラジアルでサイズは自由(はみ出しNG)。車両本体価格は320万円以下(↓S2000はダメ)。参加可能車種は86、BRZ、MR2、MR-S、アルテツァ、AE86、ロードスター、RX8、スカイライン、シルビア、180SX、ビートなど(すべて過給器付きはダメ)。ここまで2戦が終了し、いずれもアルテツァが優勝。これから、どんなクルマが出てくるか楽しみです。詳しくはJMRC中部HPをご覧ください。

## JMRC 近畿

### 鈴鹿クラブマンレース開幕 今季も熱いバトルに期待!

まずは、各地で大雪の被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。2月の鈴鹿も大雪に見舞われましたが、全7戦を予定している鈴鹿クラブマンレース開幕戦は晴天のもと、無事にスタートを迎え、鈴鹿も4輪レースのシーズンが開幕しました。開幕というのは選手だけではなくチームスタッフや大会主催者にとっても緊張する長い1日になると思います。昨年同様の顔ぶれから、今年から始める新人や復帰組とサーキットにさまざまな思いが入り組

むなかで熱いバトルが繰り広げられました。今年は、ホンダのフィットやN・ONEでのワンメイクレースも予定されています。夏には恒例のクラブマン耐久もありますので、ぜひサーキットで現場でしか味わえない空気を、身近に感じてください。ただきたいと思



<http://www.jmrc-kinki.net>

<http://www.jmrc-chubu.jp>

## JMRC 中国

### 中国のダートラは春の訪れとともに開幕

中国地区のダートラは3月16日に開幕、ぼかぼか陽気のなかでのイベントとなりました。PN1クラスは他クラスから移動した山谷選手が優勝、関西から遠征の常勝藤原雄一郎選手は2位でした。今年激戦となりそうなN1クラスは織部選手がまず1勝。SA1クラスは若手が多く集まるなか、昨年シリーズ王者の西田ツカサ選手が1トライ目の劣勢を覆して1位。RWDクラスで注目、昨年の全日本九州で転倒し86に乗り換えた矢野選手は、両トライ

でクラスベストとマシンの仕上がりが具合をアピール。これまたAE86を駆る佐々木豪選手がギャラリーを沸かせる走りでも2位に入りました。NS1クラスは他地区で慣らし完了状態のベテラン三浦選手がトップ。SCD1クラスは、ついにまともなエンジンに乗せ換えてきた重松選手が初優勝を飾りました。このまま常勝ベースに乗るか!? SCD2クラスは、1トライ目では4秒弱もタイム差がついていた苦境を覆した望月選手が1位に輝きました。

## JMRC 九州

### 4月はラリーとダートラの全日本戦が九州から開幕

九州は今年も春の全日本選手権週間がやってまいりました。まずは全日本ラリー選手権第1戦「ツール・ド・九州in唐津」が4月11日(金)〜13日(土)に佐賀県唐津市で開催されます。クラス区分が変更になり、新車両を投入してくる選手もいるでしょう。ギャラリーステージも今年は2日間。土曜日はレイクサイドステージで、日曜日はシーサイドステージにて行われます。

翌週4月19日(土)〜20日(日)には全日本ダートトライアル選手権第2

戦「RASCAL SPRING TRIAL IN SUSEI」が福岡県福津市のスピードパーク恋の浦で初開催されます。昨年までの平らなコースからアップダウンもあるコースになり、テクニカルなコース設定が予想されます。ほとんどの選手が初走行となるので、セッティング等で自身のスキルを存分に発揮できた人が勝つことになるでしょう。

9月には同会場ジムカーナコースで全日本ジムカーナ選手権第7戦の開催も予定されています。

<http://www.jmrc-kyushu.gr.jp>

<http://www.jmrc-chugoku.gr.jp>